

週刊読書人

Anniversary

毎週金曜日発行
 定価 280円
 本体 259円

株式会社読書人 発行
 東京都新宿区矢来町1-0-9
 郵便番号162-0805
 電話 03(3260)5791(代)
 FAX 03(3260)5507
 振替口座 00150-9-57070
 前金購読料50週13000円
<https://www.dokushojin.com>
 ©株式会社読書人2018

もうと本が
 読みたくなる。



お祝い、お礼・お返しに

www.toshocard.com

日本図書普及 03(3267)2311(株)

今週の読物

- ▽著者から読者へ「キャンタケアラ」(鎌谷智子)
- ◇連載「日常の向こう側 ぼくの内側」(横尾忠則)
- ◇連載「現代短歌むねがね」(山田航)
- ◇連載「漢字中心」(田端正二郎)
- ◇連載「読者」一枚の写真

また手少数字者である。それでもその様な人たちの姿が可視化され、言語化されることで世界中の多くの読者たちに勇気を与えることには間違いない。(まきび)

マキシメント・ベンチャリシネス。一橋大学大学院商学研究科修士課程修了後、アイ・アールジヤパンで四年間勤務。



ドナルドを訪れる南仏

なので、シュレーターの見がなされていなのが、非常に残念です。慣れに基づいていきます。HK 再度ダールに戻りますが、80年代以降は、何度か地中海を映画の中で

りとのつながり、そのかけがえなきに触れた。そして、私自身も、自分なりの答えにたどり着くことができた。自分を失わずに、自らの意志で人生を歩めることが、私の思う「幸せ」である。自分のやりたいことは何なのかというところを日々考え、学びを深めていきたい。何かに挑戦したいと思った時は、他人の意見に流されることがなく、強い意志を持って行動していきたいと思うのである。



大学生がススめる本

住野 よる 著

『また、同じ夢を見ていた』

大阪樟蔭女子大学 東 地 結 貴



取り上げた研究をしたと考えている。

この書は想像力こそが、申を手練れのインタビュアーに仕立て上げ、数々の真実や本音を脱北者たちから引き出すことを成功させたのだと感服される。公開処刑を当り前の風景のように見ていた幼少期や、中国で人身売買された過去を持ちながら、脱北した後も不屈の精神で起業し、成り上がったという過程には、注目すべき新しいアイデンティティの確立がある。韓

「幸せとは何か」ということを、みなさんは考えたことがあるだろうか。単純な問いではあるものの、それだけに、この問いに即答できる人は、少ないかもしれない。本書は一貫して、「幸せとは何か」という問いを訴えている。そして、物語もこのテーマからはじまり、展開していく。

「一人暮らしの日はあぢやん」なので、合身短く彼女である。この出会いが本当にたのしみだったのか。必然か、はたまた、運命か。世代的バラバラな四人と奈ノ花の関係性が見えてくるのと同じように、奈ノ花が「幸せとは何か」の答えを買い出しに行くというストーリー展開が楽しくて、私はこの物語の世界に引き込まれた。

人はずいぶん、自分の人生に興味を見いだしたいものである。大切なことに気づいたら世界はもう一度動き出す。

また、「チェンジの扉」はすぐ目の前にあるのかもしれない。(四六判・二八頁・一四〇〇円・集英社) 三三三三〇・六〇八〇

主人公は「小柳奈ノ花」という名の小学生の少女である。奈ノ花は、また幼い頃に、自分のことを賢いと思っていた。周りの見下しにまっとうな少女である。ピナッツのチャーリー・ブラウンのように「人生とは虫歯のようなものね」、「人生とは水のようなものね」など、「人生とは

学校の友達のいな奈ノ花にも、学校の外で出会った不思議な縁でつながる四人の友達がある。手首に傷が格好いいアパズレさ

解を形づくることの難しさを知った。これを、奈ノ花は小学生にして、学校の外の友人からヒントを得るのみで、自分なりの「幸せ」というものを見いだしたのだから、すごいものだ。それぞれ衝撃的な過去を歩んできたからなのか、四人の友人たちの奈ノ花へ向けた言葉は私の心にも重くのしかかり深く響いた。そして、他人を思いやる心、それを持つことのできる喜びと肩

赤坂芸者・青子おねえさん、夜の赤坂を知り尽くした重要人物たちと語り明かす真実の昭和史！
赤坂、夜の昭和史
 ニューラテンクォーターと「昭和」のスターたち @300円
 BOOKS 好評既刊 001『井川貨について話をしよう』



文庫判・300頁・657円
 双葉社
 978-4-575-52125-2
 TEL. 03-5261-4818

また、同じ夢を見ていた。学校には友達がいな奈ノ花にも、学校の外で出会った不思議な縁でつながる四人の友達がある。手首に傷が格好いいアパズレさ

役に立つ人間になるためには
 まず自分を磨くことだ
 そのために多くの書を読んでいこう
 伸びていこうとする若い人を私たちは応援します
 三井住友銀行グループ
SMBCコンサルティング